



## Cisco Fabric Manager でサポートされない機能のリスト

ここでは、Cisco Fabric Manager または Device Manager によってサポートされない機能がリストにまとめられています。機能はサポートされている場合に記載箇所となる章の順に並べられています。(表 B-1 を参照)。

表 B-1 Cisco Fabric Manager または Device Manager でサポートされない機能

パート	章/カテゴリ	手順
2 Cisco MDS NX-OS のインストールとスイッチ管理	ライセンスの入手とインストール	ライセンス ファイルのバックアップ スイッチ間のライセンスの移動
	初期設定	スイッチの起動 (初期設定) コンソール設定の変更 COM1 およびモデム設定の変更 夏時間の調整 初期化ストリングの設定 基本的なスイッチ設定 端末の設定 ファイル システム コマンド ファイル内容の表示
	ソフトウェア イメージ	デュアル スーパーバイザ スイッチの手動アップグレード 破損したブートフラッシュの復旧

表 B-1 Cisco Fabric Manager または Device Manager でサポートされない機能 (続き)

パート	章/カテゴリ	手順
	設定ファイルの取り扱い	外部コンパクト フラッシュのフォーマット ファイルの圧縮と解凍 ファイルの最終行の表示 スクリプトで指定されたコマンドの実行 遅延時間の設定 設定ファイルの表示 スタートアップ コンフィギュレーション ファイルの ロック解除 リモート ファイル システムへのアクセス
	ハイ アベイラビリティの設定	スタンバイ スーパーバイザへのイメージのコピー
	システム ハードウェアの管理	クロック モジュール
	モジュールの管理	モジュールへの接続 モジュール設定の保存 モジュール設定の消去 EPLD 設定 SSI ブート イメージの設定 SSM の管理
3 スイッチ設定	インターフェイスの設定	ALPA キャッシュ コンテンツの表示 ALPA キャッシュの消去
	タスクのスケジューリング	スケジュール設定
4 ファブリック設定	VSAN 間ルーティングの設定	VSAN 間ルーティング (IVR) の FICON サポート IVR サービス グループ
6 IP サービス	FCIP の設定	ARP キャッシュの表示と削除
	SAN Extension Tuner の設定	チューナ設定
	IP ストレージの設定	IPS モジュールのコア ダンプ
8 ネットワークとスイッチの モニタリング	SPAN を使用したネットワーク ト ラフィックのモニタリング	リモート SPAN

表 B-1 Cisco Fabric Manager または Device Manage でサポートされない機能（続き）

パート	章/カテゴリ	手順
10	トラブルシューティング	<p>ループ モニタリング</p> <p>CIM の設定</p> <p>FC タイマー用 CFS</p> <p>ローカル テキスト ベース キャプチャ</p> <p>FC Analyzer フレームのローカル キャプチャ</p> <p>キャプチャした FC Analyzer フレームをリモート IP アドレスに送信する</p> <p>設定された FC Analyzer 情報の消去</p> <p>リモート キャプチャに設定されたホストリストの表示</p> <p>ファブリック アナライザのディスプレイ フィルタの使用</p>
	システム プロセスおよびログのモニタ	<p>最後のコアをフラッシュに保存する</p> <p>カーネル コアのダンプ</p> <p>システム ヘルス開始</p> <p>ループバック テストの設定頻度</p> <p>ハードウェア障害時の処理</p> <p>特定モジュールのテスト</p> <p>前回のエラー レポートのクリア</p> <p>オンライン ヘルス管理システム</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>• OHMS のイネーブル化とディセーブル化</li> <li>• ハードウェア障害時の処理のイネーブル化とディセーブル化</li> <li>• オンボード障害ロギングの設定</li> <li>• 前回のエラー レポートのクリア</li> <li>• 特定モジュールのテストの実行</li> <li>• 自動ループバック テストの設定</li> <li>• SERDES ループバック テストの実行</li> </ul>

